

科目名	芸術表現演習Ⅰ（造形）		科目コード	2172
開講学科	初等芸術教育学科	単位数	1	形態 演習
教員名	車谷哲明			
授業の目的及びテーマ				
<p>様々な造形素材の体験を通して「造形活動」の意義や目的を理解し、子どもの表現活動を高める手立てや指導方法を身につける。素材提示から評価に至るプロセスを学び、造形活動を通して、育てるべき「力」について考察を進める。</p>				
授業概要				
<p>生活の中にある造形素材に触れ、その扱いや加工法、材料・用具等の扱いを学ぶとともに「造形活動」への関心を高め、保育・教育活動への実践力を確実に高めていく。</p> <p>美術教育団体の長や校長、教育委員会指導主事（図工・美術）の経験を活かし実務的な内容指導の充実を図る。</p>				
授業計画				
<p>第 1 回：授業ガイダンス（授業内容と年間計画）</p> <p>第 2 回：造形活動の持つ意味（子どもの表現と造形素材について）年齢発達と造形表現の傾向を知る。</p> <p>第 3 回：素材研究 1 版を使った造形活動の基礎的な展開（1）写す楽しさ（フロッタージュ）の教材研究と実技指導</p> <p>第 4 回：素材研究 1 版を使った造形活動の基礎的な展開（2）スタンピングの発展（版あそびの応用と発展教材）</p> <p>第 5 回：素材研究 1 版を使った造形活動の基礎的な展開（3）紙版の基礎（切り取り紙版・版作りのポイントと他素材の併用）</p> <p>第 6 回：素材研究 1 版を使った造形活動の基礎的な展開（4）紙版の基礎（台つき紙版・効果的な貼り方と工夫）</p> <p>第 7 回：素材研究 1 版を使った造形活動の基礎的な展開（5）版画の摺りについて（環境整備・ローラーの使用法・インクの種類について）</p> <p>第 8 回：素材研究 1 版を使った造形活動の基礎的な展開（6）版画の摺り（応用・摺りの際の注意点と配慮事項）</p> <p>第 9 回：素材研究 1 版を使った造形活動の基礎的な展開（7）木版の基礎（転写・幾種類かの方法体験）</p> <p>第 10 回：素材研究 1 版を使った造形活動の基礎的な展開（8）木版の基礎（彫る・刀の特徴とその使用上の注意点について）</p> <p>第 11 回：素材研究 1 版を使った造形活動の基礎的な展開（9）木版の基礎（刀の使い方）</p> <p>第 12 回：素材研究 1 版を使った造形活動の基礎的な展開（10）彫り進み版画（本教材の特徴と適用年齢について）</p> <p>第 13 回：素材研究 1 版を使った造形活動の基礎的な展開（11）彫り進み版画（実技）</p> <p>第 14 回：素材研究 1 版を使った造形活動の基礎的な展開（12）回転版画（本教材の特徴と適用年齢について）</p> <p>第 15 回：素材研究 1 版を使った造形活動の基礎的な展開（13）回転版画（実技）</p> <p>第 16 回：素材研究 2 土粘土を使った造形活動の基礎的な展開（1）土粘土を扱う時の環境設定について</p> <p>第 17 回：素材研究 2 土粘土を使った造形活動の基礎的な展開（2）土粘土の素材研究（土粘土の特性と教材化について）</p> <p>第 18 回：素材研究 2 土粘土を使った造形活動の基礎的な展開（3）子どもの表現と土粘土（造形遊びでの活用について）</p> <p>第 19 回：素材研究 2 土粘土を使った造形活動の基礎的な展開（4）成型の基礎（ひもで積む）</p> <p>第 20 回：素材研究 2 土粘土を使った造形活動の基礎的な展開（5）成型の基礎（板でつくる）</p> <p>第 21 回：素材研究 2 土粘土を使った造形活動の基礎的な展開（6）成型の基礎（抹茶椀づくり）</p> <p>第 22 回：素材研究 2 土粘土を使った造形活動の基礎的な展開（7）成型の基礎（削り）</p> <p>第 23 回：素材研究 2 土粘土を使った造形活動の基礎的な展開（8）成型の基礎（乾燥から素焼き）</p> <p>第 24 回：素材研究 2 土粘土を使った造形活動の基礎的な展開（9）成型の基礎（釉薬について）</p> <p>第 25 回：素材研究 2 土粘土を使った造形活動の基礎的な展開（10）成型の基礎（焼成について）</p> <p>第 26 回：素材研究 2 土粘土を使った造形活動の基礎的な展開（11）使って飲む（お茶会の開催）</p> <p>第 27 回：素材研究 3 紙を使った造形活動の基礎的な展開（12）シンメトリーの面白さ（はさみ・カッターナイフの注意点）</p> <p>第 28 回：素材研究 3 紙を使った造形活動の基礎的な展開（13）紙でつくる立体造形（折る・曲げるの技法を活用した教材づくり）</p> <p>第 29 回：素材研究 3 紙を使った造形活動の基礎的な展開（14）カードの作成（オリジナルカード教材について）</p> <p>第 30 回：総括とまとめ（造形表現・図画工作科教員として必要なことについて討論する）</p>				
テキスト	新しい指導要領にもとづく 楽しいアート 出）昭和堂著）編著 車谷哲明 井関和代		参考文献	
評価方法：				
面接授業は受講態度、授業中提出物などにより総合的に評価する。				